



# カムカム

## 訪問歯科診療ニュース

「カムカム通信」は訪問歯科診療の普及をめざし、SOSデンティストより発行しています。

### 噛む噛む通信

2017.11 Vol. 143

**SOS DENTIST**

発行 / SOSデンティスト  
日本訪問歯科協会  
〒101-0037  
東京都千代田区神田西福田町4  
ユニゾ神田西福田町ビル8階  
TEL: 03 (5297) 5073  
FAX: 03 (5294) 1150

通院困難な方の歯科に関するお問い合わせはこちらまで… ☎ 0120-099-505

**5** 月に入居されている皆様を対象とした「お口の健康相談会」に関するアンケートを実施したところ、半数以上のご家族が関心を示されました。その結果を踏まえ、お口の健康相談会を行い、その後、18名中

グループホームたんぼぼ  
施設長 田中完依さん  
管理者 辻葉子さん

### 18名中10名が訪問歯科診療を受診中



ウエルフェアグループの「グループホームたんぼぼ」(三重県)のテーマは「笑顔」。おいしく食べて、笑顔で元気に過ごしていただくために「お口の健康相談会」を実施。半数以上の方が、訪問歯科診療を受けています。

**かむかむ**  
**COME COME COME**  
**倶楽部**

10名の入居者の方が訪問歯科診療を受診され、口腔ケアや治療を現在も継続されています。専門家のサポートで、難しく感じる口腔ケアも安心

今までの歯科受診は、送迎を含めた付き添いやバリアフリーの有無など、いくつかの課題がありました。けれども、施設で診察を受けることができるようになり、ご家族の喜びにつながっていると思います。

また、ベッド上で過ごす時間が多くなった方の口腔ケアは難しく感じる部分もありましたが、定期的な歯科治療や口腔ケアを受けられることを非常にありがたく感じています。先生は男性ですがとてもやさしい雰囲気です。ニコニコとおおらかに接して下さるので、皆さん拒まれることなく受け入れていただけます。ご本人の感想を聞くことは難しいですが、定期的に訪問して

くださることが日常生活の安心につながっているようです。コミュニケーションがとりにくい方のお口の中の粘液や痰をきれいに取っていただけるので、口臭や誤嚥性肺炎の予防にもつながり、安定した健康状態の維持につながると思います。

**お口の健康から、おいしく食べる喜び、笑顔で過ごせる幸せへ**

「お口の健康相談会」と訪問歯科診療は、私たちにとっても、ご家族の方にとっても安心感をもたらしてくれました。私たちウエルフェアグループは「のんびり、一緒に、楽しみながら」を理念とし、利用者主体の介護に取り組んでいます。当施設では、この理念に基づき「笑顔」をテーマにし、毎日楽しく「今」を大切に、そんな想いを胸に日々取り組んでいます。

食べることを大きな楽しみの一つとし、バーベキューや、夏には流しそつめん、秋は炭火でさんま焼きなど、季節に応じた食べ物関連の行事がたくさんあります。

口腔ケアでお口の健康を保ち、「おいしく食べる」ことを楽しみながら、元気に過ごしていただきたいと思います。

**今日から始める、簡単お口のケア！**  
**歯周ポケットケアのアドバイス**

**歯周ポケットの原因とケア**

歯周病の予防には歯周ポケットのケアが大切です。歯周ポケットとは歯と歯茎の境目にある歯肉溝というすき間が、ポケットのように深くなった状態をいいます。ここに歯周病菌がたまって繁殖することで、歯周病が進行します。

歯周ポケットができる原因として次のものが挙げられます。

- 歯垢 / 歯と歯茎の周りに歯垢がついていると歯茎が腫れて、歯肉溝のすき間が大きくなります。
- 歯ぎしり / 強い力がかかって歯がゆさぶられることで、歯肉溝が広がってしまいます。
- 合わない被せ物 / 噛み合わせの合わない被せ物があると、その歯にだけ強い力がかかって歯肉溝にすき間ができます。

歯周ポケットを放置しておく、歯周病が進行して悪化するので、浅いうちにケアすることが重要。ポケットの深さが3ミリ以上ある場合は、歯科医院で歯石除去などの処置をしてもらう必要があります。1〜2ミリの浅い段階ならば、デンタルフロスで歯垢を取り除くなど、自宅での口腔ケアを徹底することで、歯茎の腫れが引き、歯周ポケットが小さくなります。

歯周病が進行すると、歯を失うことにもなりかねないので、歯周ポケットが浅いうちにケアをして予防・改善しましょう。